8. 計測

マップ上の座標情報取得・距離計測・面積計測を行うことが出来ます。

8.1. 計測パネルの表示



地図操作ツールバー上の「計測ツールボタン」をクリックします。



計測パネルが表示されます。

8.2. 画面説明

	000		8
	• ~ 🗠	٩	高度な計測
6	X 座標: -35904.4	6	
W.	∨座標:-98191.81	平面直角座標系(第93	系) 🖌 🖌

XY 座標取得ツール選択時

- 1 XY 座標取得ツール
- 距離計測ツール 2
- 面積計測ツール 3
- 4 高度な計測ボタン
- XY 座標表示欄 5
- 6 座標系選択ドロップダウンリスト

XY 座標取得ツールを起動します。

- 距離計測ツールを起動します。
- 面積計測ツールを起動します。
- 保存用の計測ツールを起動します。
- XY 座標取得ツールによって取得された XY 座標を表
- 示します(XY 座標未取得時には非表示)。
- 座標系を選択します。



距離計測ツール選択時

線分長表示欄 距離計測ツールによって地図上に描画されたライン 7 の、最後の線分の長さを表示します(XY 座標取得時 には非表示)。 8 総長表示欄 距離計測ツールによって地図上に描画されたライン の総長を表示します(XY 座標取得時には非表示)。 長さ単位選択ドロップダウンリスト 9 線分長・総長の単位を選択します。(XY 座標取得時

には非表示)。

計測			(
• 2 1			高度な計測
周長: 11444.84	メートル	*	
	恋せいことは	~	

面積計測ツール選択時

- 10 周長表示欄
- 11 周長単位選択ドロップダウンリスト
- 12 面積表示欄
- 13 面積単位選択ドロップダウンリスト

面積計測ツールによって描画されたポリゴンの周囲 の長さを表示します(XY座標取得時には非表示)。 周長の単位を選択します(XY座標取得時には非表示)。 示)。

面積計測ツールによって描画されたポリゴンの面積 を表示します(XY 座標取得時には非表示)。

面積の単位を選択します(XY 座標取得時には非表示)。

8.3. XY 座標取得ツール

マップ上の任意の場所の座標を取得することができます。

8.3.1. XY 座標取得の取得



計測パネル上の「XY 座標取得ツールボタン」をクリックします。



マップ上を左クリックすると、クリック位置にマーカー(+)が表示され、計測パネルにクリック位置の マップ上での XY 座標が表示されます。

8.3.2. 座標系の変換



計測パネルの座標系ドロップダウンリストから座標系を変更すると、XY 座標の値が選択座標系に 変換されます。 8.4. 距離計測ツール

画面上の任意の場所をクリックしていくことで、線分長・総長を計測します。

8.4.1. 距離計測



計測パネル上の「距離計測ツールボタン」をクリックします。



地図上を左クリックしてラインを描画すると、ラインの総長と、ラインの最後の線分の長さが表示され ます。

右クリックで1手順戻すことができます。 地図上ダブルクリックでラインの描画を終了します。 8.4.2. 単位の変更

at 31.			8
• M 四 錄分長: 946.016	x-1-1-		
総長: 2800.018	メートル	×	
	メートル (キロメートル		

長さ単位選択ドロップダウンリストから単位を変更すると、線分長・総長の値が選択単位に変換されます。

8.5. 面積計測ツール

画面上に任意のポリゴンを描画することで、面積と周長を計測します。

8.5.1. 面積計測



計測パネル上の「面積計測ツールボタン」をクリックします。



地図上を左クリックしてポリゴンを描画すると、ポリゴンの総長と、周囲の長さが表示されます。 右クリックで1手順戻すことができます。 地図上ダブルクリックでポリゴンの描画を終了します。 8.5.2. 単位の変更

밝 겠			8
• 20			
周長: 1512.467	メートル	~	
面積: 149450.239	メートル キロメートル	1	

周長単位選択ドロップダウンリストから単位を変更すると、周長の値が選択単位に変換されます。

카 꾔			i (8
• 20				
周長: 1512.467	メートル	*]	
面積: 149450.239	平方メートル	~		
	平方メートル アール へクタール 平方キロメートル		- 八雪神社	5

面積単位選択ドロップダウンリストから単位を変更すると、面積の値が選択単位に変換されます。

8.6. 高度な計測

地図上に図形を描画し、座標位置、距離、面積を計測し、データベースへ保存します。計測結果の団体 内での共有、計測結果の印刷、計測結果のエクスポートができるようになります。



8.6.1. 保存用計測の表示

計測パネルの「高度な計測」ボタンをクリックします。

保存用計	
レイヤ:	計測(ポイント)_計測レイヤ_1 ⊻
▲ 🛛) •
RKE	ē 🛆
8	
	\$
ラベル:	平面直角座標系 保存開じる
	設定

計測パネルが閉じ、保存用計測パネルが表示されます。

8.6.2. 画面説明

保存用計測	۵۵ ک
レイヤ: 計測(ポイント)_	_計測レイヤ_1 🚩
4 🖾 📍	
図形編集	6
8	
	A
ラベル: 平面直角座標系	○ 存 閉じる
	設定

- 1 計測レイヤ選択ドロップダウンリス 計測レイヤの地物の形式(ポイント、ライン、ポリゴン)を選
 ト 択します。
- 2 地物選択ツール
 計測レイヤ選択ドロップダウンリストで選択されたレイヤの
 地物を選択します。
- 3 選択解除ツール 地物の選択を解除します。
 - 計測レイヤ選択ドロップダウンリストで選択されたレイヤの 新規作成をおこないます。
 - 計測レイヤの地物の形式によってアイコンは変化します。
- 5 地物の削除ツール

新規地物作成

計測レイヤ選択ドロップダウンリストで選択されたレイヤの 地物を削除します。

編集した計測用レイヤを保存します。

- 6 ラベル選択ドロップダウンリスト 地図上に表示するラベルを選択します。
- 7 保存ボタン

4

- 8 閉じるボタン 保存用計測画面を閉じます。
- 9 設定画面表示 保存用計測オプション画面を表示します。

8.6.3. 保存用計測地物の作成

保存用計測パネルの計測レイヤ選択ドロップダウンリストから作成するレイヤを選択します。



新規フィーチャ作成ツールをクリックし、マップ上で図形を描画します。図はポリゴンのフィーチャを 作成した例です。



ラベル選択ドロップダウンリストから地図上に表示するラベルを選択すると、地図上に計測結果が 数値として表示されます。

「保存」をクリックすると、作成した図形がデータベースに保存されます。

8.6.4. 保存用計測地物の削除

保存用計測パネルの計測レイヤ選択ドロップダウンリストから削除するレイヤを選択し、選択ツー ルをクリックします



削除するフィーチャを選択し、地物の削除ツールをクリックすると、地物が削除されます。 「保存」をクリックすると、編集がデータベースに保存されます。 8.6.5. 保存用計測オプションの設定

保存用計測レイヤ作図時のオプションと、フィーチャ選択のオプションを設定します。

教定				00
スナップ				0
レイヤ	頂点	線分	鑉点	
計測(ポイント) (計測レイヤ)				
計測(ライン) (計測レイヤ)				
計測(ポリゴン) (計測レイヤ)				
耕区 (農地筆・耕区)				
農地筆 (農地筆·耕区)				
市町村界		10.00		
スナップ設定:				
許容値: 6	ピク	セル		
□ スナップ円の表示	arroar.			
フィーチャの選択				۵
選択オプション:				
許容値: 6	ピク	セル		
選択の制限: 10	00 フィ	一千ゃ		
選択方法: 選	 訳セット	の新規	作成	~
選択色:	1	$\overline{\mathbf{v}}$		
	1			

- 1 スナップ設定
- 2 スナップ許容値設定
- 3
- 4 地物の選択許容値
- 5 選択地物数の上限
- 6 選択方法ドロップダウンリスト
- 7 選択色変更

スナップ先の設定をおこないます。レイヤ列には計測レイヤ と地物レイヤが表示されます。

スナップの許容値を設定いたします。

スナップ円の表示チェックボックス スナップ円の表示/非表示を切り替えます。

地物選択時の許容値を設定します。

選択できる地物数の上限を設定します。

選択方法を選択します。

地物選択時の色を設定します。

8.7. 計測ツールの終了



計測パネル右上の「×」をクリックすると、計測パネルが閉じ、計測ツールが終了されます。 また、ツールバーから他のツールを選択した場合も計測ツールが終了されます。